



## 私の失敗より（中学校時代の思い出）

校長 中林 直紀

あと1週間で令和3年（丑年）が終わり、令和4年（寅年）となります。17日間の少し長い冬休みに入ります。今までもみなさんに、「なりたい自分をしっかりもって、なれる自分を増やしていこう!」と話しました。どれだけ「なれる自分」を増やすことができたか2学期を振り返り、新たな目標「なりたい自分」を作るチャンスだと思えます。3学期始業式には、新たな「なりたい自分」をもったみなさんに出会えることを楽しみにしています。

私の中学校時代（呉羽中）に「リレーカーニバル」という行事が1学期にありました。学年ごとに男女別クラス全員が、グラウンドの半周ずつリレーし、順位を決していました。クラス対抗ということで、また、当時学年7クラスもあり、大変盛り上がる行事でした。楽しみにしている生徒が数多くいました。

体育委員会でその企画運営をし、私が最後の成績発表をすることになっていました。その成績発表の際に、やってしまいました。結果発表を間違ってしまったのです。当時は、学年ごとに約300名いたので、全校900名の前で、赤っ恥をかきました。うまく訂正できればよかったのですが、慌ててしまい、うまく訂正もできませんでした。そのとき、聞いていた生徒たちはざわつき、「何やってんだー!」という大きな声も聞こえてきました。

その後、大変落ち込みました。学校では、背筋を伸ばし、常に笑顔を絶やさないようにしていましたが、その後、人の目を気にし、背中を丸め人前を避け、笑顔が消えていました。SNSのない時代でしたが、「自分の失敗を心の中で他人は笑っている。」と思い、くよくよしていました。担任の先生は様子がおかしいことに気づき、何度も声をかけてくれましたが、自分のプライドが邪魔をして、担任の先生の気遣いを受け入れることはできませんでした。

2週間ほどたって、体育委員会の顧問のY先生が、私に声をかけてくれました。学年は違うのですが、委員会の顧問の先生ということで「何だろう?」と思い、体育館の外の水飲み場で座って話をしました。

「最近どうしたの?」とY先生は、言葉をかけてくれました。

「しまった! Y先生も知っている。」と恥ずかしくなりました。しばらく私は、背中を丸め黙っていました。小一時間、先生は私の横に一緒になって座ってくださりました。何を言われたかは、今となっては覚えていませんが、担任の先生やY先生、他の先生方が心配していることが分かってきました。また、私の友達も同じではないかとも考えられるようになりました。そういえば、リレーカーニバル当日以外に、非難の声は聞こえませんでした。Y先生は、私に冷静になる時間をくれたのでした。「ありがとうございました。」と言って、その場を離れました。なんだか気持ちが楽になっていました。多分、相談できたことにより、次のようなことが確認できたのでしょう。

- ・気持ちが整理された。
  - ・自分を客観的に見ることができた。  
（「他人は笑っている」という思い込みにとらわれていた自分に気付いた）
  - ・心配してくれる人（家族、先生、友達、仲間等）の存在を確認できた。
  - ・自分の居場所を（いつものように生活してよいことを）再確認できた。
- この出来事で、2つのことを私は学びました。



1…「失敗を宝に」すること。

2…困ったときには、「相談」すること。

失敗しても、次に生かせばよい。成長できるきっかけとなる。（失敗し、）困ったときには相談すれば、いろいろな視点が与えられ、様々な角度から考えることができる。何よりも自分だけではない、同じ悩みをもつ人もいるということを知ることができる。そして成長できる。また、自分では解決できないほど困ったときには、是非、相談することをおすすめします。身近な人、友達でもいいのですが、大人もいいのではないのでしょうか? 大人は年齢を重ねただけ、いろいろな経験をしていますよ。Y先生のように……

※行事日程は変更の可能性があります。

## 【1月の日程】

- 11日(火) 始業式・書き初め大会
- 12日(水) 冬休み明けテスト(1・2年)
- 14日(金) 実力テスト(3年)
- 19日(水) 進路懇談会(～21日)  
1・2年教育相談(～26日)
- 27日(木) 実力テスト(3年)
- 28日(金) 13歳の学び(1年)

## 【2月の日程】

- 3日(木) 私立高校一般入試  
実力テスト(2年)
- 4日(金) 新入生説明会
- 11日(金) ⑧建国記念日
- 16日(水) 3年進路懇談会(～17日)
- 21日(月) 学年末考査(～24日)
- 23日(水) ⑧天皇誕生日



## スタントマンによる自転車交通安全教室 11月24日(水)



自転車どうしが通り過ぎる時に衝突



人間の脳に見たてた「豆腐」をヘルメットに入れて衝突実験



脇道から飛び出しによる衝突

富山西ライオンズクラブのご協力により、交通安全について学ぶ機会をもつことができました。スタントマンをお迎えしての迫力あるデモンストレーションによる講習会は迫力満点でした。交通事故の怖さ、自転車運転に伴う危険、ヘルメットの大切さなどが強烈なインパクトとともに、心に刻み込まれたと思います。

## P T A と生徒会との懇談会 12月8日(水)

P T Aの役員の方をお迎えして、生徒会執行部と懇談の機会をもちました。生徒会執行部の生徒からは、現在の生徒心得に書かれてある校則の見直しや改正等に向けて現在取り組んでいることを説明しました。その後、P T A役員の方々からの意見や助言を聞きました。

また、現在の生徒と保護者がともに関係の深いスマートフォンによるインターネットとの関わりについて、今後どのように協力できるかということも話題に挙がりました。

今回の話合いの内容が、今後の生徒会活動やP T A活動に何らかの形で反映されていくこととなります。生徒会執行部の生徒は今年度中に意見をまとめ、報告する予定になっています。



## W R A P (元気回復行動プラン) 12月3日(金)～10日(金)

本校を担当しているいじめ対策ソーシャルワーカーの神通先生(精神保健福祉士)に講師を務めていただき、「元気回復行動プラン」講習会をランチルームで12月3日～10日のうち3日間にわたり、クラス別に受講をしました。「いい感じの自分」を振り返ったり、「元気に役立つ道具箱として自分が楽しくなること」を考えたり、「ストレスとなる出来事があったときにすべきこと」等、困った時の対処の仕方や元気になるための方法などについてグループワークを交えて学びました。これからの学校生活や人生の中で役立つ具体的な手立てをたくさん教えていただきました。



1年生の講習会の様子



2年生の講習会の様子



3年生の講習会の様子

## 人権週間 12月6日(月)～10日(金)



12月4日から全国で始まった人権週間の期間の中で12月6日～10日の5日間を「呉羽中学校人権週間」として取り組みました。初日は、学活の時間を使い、「人権とは何か」についてクラスメイトと意見を共有し合いました。さらに富山県が作成しているリーフレットを見ながら、どのような人権問題があるのかを学びました。